

福高はあなたの「みらい」を応援します！

文理科学科

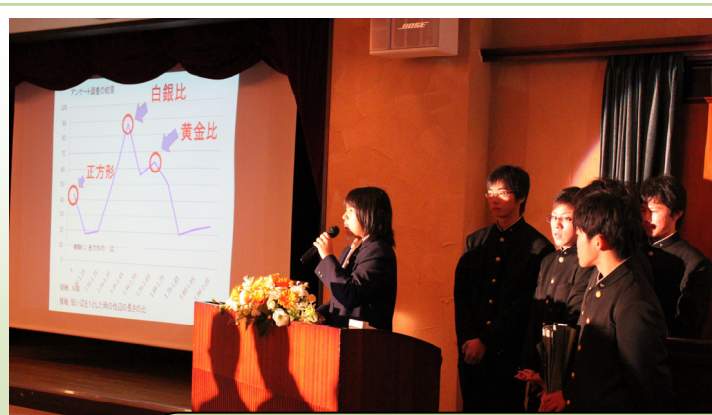
文理科学科 みらい学

第4回研究発表会

研究成果を市民の皆様の前で堂々と発表！

11月13日(日)、みらい学第4回研究発表会をマリアージュ福知山で開催しました。この研究発表会は文理科学科の特色ある教育活動である「みらい学」の研究成果を広く市民の皆様に発信する場として毎年開催しています。文理科学科2年生は4月より「みらい学Ⅱ」の授業において、6班に分かれ、興味あるテーマについて研究活動を進め、その研究成果を多くの聴衆の前で堂々と発表しました。

最も素晴らしい研究成果を発表したA班には最優秀賞が授与されました。



A班 「自然界における規則性」

★伊東豊 芦田学 池澤友哉 梅原永遠
片山重之 塩見久美子 澁谷輝生



A班 最優秀賞 受賞！



B班 「雷の謎を追う」

★前田光司 多田悠亮 中尾光
廣居和樹 堀拓真 山崎智洋



C班 「ゆれる日本」

★黒田あゆみ 足立亮輔 大嶋聡実
岡孝貴 高本夏実 坂口知輝 塩見美澤



D班 「理想のお店とは何か」

★中川健太郎 四方かおり 柴田青葉
田淵ちとせ 枚田志悠 土手都花沙
藤井康生



E班 「福知山市の医療問題」

★川尻隆治 柴田幸穂 中良介 西山翼
東森生 廣井芙美 前田彩英



F班 「福知山PR大作戦」

★桐村真弘 芦田侑也 岩鼻春花
上中萌 西村真由季 森田椋也 和久淳



研究発表終了後、「みらい学」の指導でお世話になった神戸大学大学院農学研究科教授の土佐幸雄先生と京都大学大学院情報学研究科准教授の荒井修亮先生に御講評をいただきました。

両先生から各グループの研究発表に対して高く評価いただくことができました。昨年度までの個人研究よりも深まりが見られ、発表で使ったスライドにも工夫が見られるなど、グループ研究に熱意を感じたと述べられました。

「みらい学」の研究活動を通して、生徒たちは、学問研究に対する興味・関心を高め、また研究レポート作成や効果的なプレゼンテーション技術を身に付けることができました。この成果を、今後の学習活動、進路希望の実現にいかしてほしいと思います。

1年生 藤田 純一(福知山市立六人部中学校出身)

2年生の発表はとても興味深いものでした。また文系・理系問わずに全員に分かるように説明していたところが印象に残りました。

発表の内容は議論や考えの発表をするだけでなく、実際にその考えから行動に移してみるという行動力の高さもすごかったです。

自分たちも12月にある発表に向けて内容充実に努めたいです。

2年生 伊東 豊(福知山市立南陵中学校出身)

どの班も予想以上に内容の濃い発表で、これは正直負けたと最優秀賞は諦めていましたが、受賞出来てとても嬉しかったです。

受賞出来たことも嬉しかったです。それ以上に班員と一緒に議論して一つの作品を作り上げることが出来たことに大きな意味があると思いました。

今回の長期研究活動はとてもプラスになる良い経験ができたと思っています。